

第74回如月忌 名優井上正夫をしのんで



2月2日に、砥部小学校6年生35人が、客区にある井上正夫のお墓を掃除しました。児童たちは大南村に生まれた大先輩にあたる井上に思いをはせながら、一生懸命きれいにしました。

2月7日の命日には井上正夫をしのび、第74回如月忌が行われ、文化会館で「ふるさと砥部 井上正夫 絵手紙コンクール」作品を鑑賞し、記念行事では吟道富貴流の創作吟詠「現代演劇の創始者 日本芸術院会員 井上正夫」が披露されました。

出前講座「環境学習会 SDGs!」を開催しました



浄化槽模型（中予浄化槽管理共同組合提供）

2月14日に麻生小学校で環境教育の一環として「生活で使う水がどこからきてどのように使われ処理されていくのか」をテーマとした出前講座を行いました。

町職員が講師となり、児童は飲み水が作られる過程や生活排水の処理方法、海外の水事情等を学習しました。

受講後、児童たちは「水の大切さが改めて分かった」、「世界では1日かけて水くみをしている子どもたちもいて、その大変さが分かった」などと感想を語ってくれました。

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会に出場しました



2月17日～20日に岩手県で開催された特別国民体育大会冬季大会スキー競技会に、本町から愛媛県代表として山本恭一郎選手（宮内）が出場しました。山本選手はジャイアントスラローム（大回転）の競技に出場し、地元愛媛で培った見事な滑りを披露しました。

山本選手は「とても貴重な経験をさせていただきました。結果は残念ながらついてきませんでしたが、来年以降も機会があれば挑戦を続けていきたいです」と話してくださいました。

令和5年度国民健康保険税率についての答申書が提出されました



3月9日に町役場で、国民健康保険運営協議会の田中会長から町長へ答申書が提出されました。

町長から国保税率を据え置く諮問を受け、2月20日開催の国民健康保険運営協議会において審議した結果、協議会委員全員の賛同を受けて、「適当と認める」答申がされたものです。

協議会の協議事項と議事録は町ホームページに掲載しています。